

働くよろこび、社会参加の輪を拡げよう。

# センターだより

No. 56

公益社団法人 網走市シルバー人材センター  
<http://sjc-あばしりし.com/>

平成31年1月発行

## 年男、年女に聞く

- ①趣味・特技
- ②今年の抱負
- ③在籍年数



● 濱端 誠一 会員  
(3地区1班) 84歳



- ①書道、読書
- ②特別ありませんが、健康で働けるのがありがたいと思って感謝しております。
- ③13年

● 清水 幸見 会員  
(7地区2班) 72歳



- ①釣り(海・川)
- ②健康第一
- ③6年

● 堀 順一 会員  
(9地区2班) 72歳



- ①草花を育てる事
- ②挑戦を続ける。
- ③11年

● 原田 剛司 会員  
(4地区2班) 84歳



- ①囲碁
- ②健康に気をつけて頑張ります。(筆耕)
- ③19年

● 成田 京子 会員  
(8地区1班) 72歳



- ①旅行、ミニテニス、生け花、音楽コンサート、大正琴
- ②動ける体作りをしながら、趣味と仕事バランス良く楽しみたいと思っています。
- ③11年

● 井口 静子 会員  
(11地区1班) 72歳



- ①日舞
- ②健康で働く事。
- ③5年

● 田中 克彦 会員  
(4地区1班) 72歳



- ①PC、裏技、ギター演奏、物作りと修理
- ②健康維持。
- ③7年

● 加川 定男 会員  
(8地区2班) 72歳



- ①カラオケ、民謡、DIY
- ②一年を健康に。
- ③8年

● 富士 百合子 会員  
(12地区2班) 72歳



- ①カラオケ、川柳
- ②今年一年健康で過ごせますように。
- ③11年

笹崎 詠子さん (3地区1班)  
後藤田生子さん (4地区1班)  
山本 滋則さん (1地区1班)  
花田 修二さん (1地区1班)  
若曾根繁義さん (1地区1班)  
菊地 隆夫さん (1地区2班)  
遠藤 陽子さん (2地区1班)

斉藤美智子さん (2地区1班)  
関川一二三さん (2地区1班)  
名古屋良夫さん (3地区1班)  
鳴海 宏さん (4地区2班)  
田中富士雄さん (4地区2班)  
山本 澄雄さん (7地区1班)  
前田 節子さん (7地区1班)

近江 和己さん (7地区1班)  
吉田フヂ子さん (9地区2班)  
斉藤 義信さん (9地区2班)  
今野 三男さん (11地区1班)  
上田 秀雄さん (11地区1班)

(登録会員数 1月1日現在 男267名 女84名 計351名)



## 新年のご挨拶

公益社団法人網走市シルバー人材センター  
代表理事 理事長 遠藤 輝男

明けましておめでとうございます。

会員並びに関係の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、全国的に台風、豪雨、地震など自然災害の多い年でありました。北海道におきましても9月に胆振東部地震が発生し、大規模な土砂崩れなどが起きるなど大きな被害をもたらしました。また、この地震により発電所が一時全て停止し、電力供給が止まるブラックアウトが起り、道内全域で停電となり、市民生活に大きな影響を及ぼしました。今年は、災害のない年でありますようお願いしております。

今日、高齢化の進展や労働者不足が進む中、働く意欲のある高齢者が年齢に関わりなく、様々な分野で活躍することができるシルバー人材センター事業は、高齢者の生きがいの充実や経済的な支えなどに加え、地域社会の維持、発展にもつながるものと

して大きな期待が寄せられているところであります。

当センターの現在までの事業実績については、前年度と比べ派遣事業は上回っているものの、会員数及び請負事業の受注件数、受注金額はいずれも下回っており大変厳しい状況となっております。

こうした中、会員数については、会員による知人・友人の勧誘活動による新規会員の増加や受注の内訳では、ここ数年、家庭からの受注件数が減少傾向にありましたが今年度は増加している状況にあるなど、取り組みの成果が表れている内容もあります。引き続き、会員の皆様やお客様のご理解、ご協力をいただきながら、「会員の拡大」、「就業機会の確保」及び「安全・適正就業の推進」に積極的に取り組み、安定した事業運営に努めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

会員の皆様には健康管理と安全就業に十分留意され、ますますご活躍されますことを祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

監	監	理	理	理	理	理	理	理	常	副	副	理	セ
事	事	事	事	事	事	事	事	事	務	理	理	事	ン
和	湯	水	葛	馬	田	高	新	石	鈴	松	山	遠	タ
田	浅	谷	西	渊	中	岡	谷	川	木	岡	田	藤	ー
俊	一	由	い	淳	克	秀	喜	テ	義	勝		輝	役
太	義	利	く	一	彦	一	代	ツ	雄	利	総	男	員
郎		子	子				子	子	雄	総			

あけましておめでとうございます。  
本年もよろしく願います。  
ごぞいます。



## 新年のごあいさつ

網走市長 水谷 洋一

新年明けましておめでとうございます。

網走市シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、平昌五輪、パラリンピックでの日本人選手の活躍が感動と勇気を与えた年でありました。市内の夏合宿を行ったスケート五輪代表チームの活躍や網走出身の結城匡啓氏がコーチを務める小平奈緒選手のメダル獲得は本市としても非常にうれしい話題であり、またパラリンピックでは、狩野亮選手がアルペンスキー2種目で5位入賞の活躍を見せてくれました。

その一方で、9月の北海道胆振東部地震は道内に大きな被害をもたらし、その影響により北海道全域が停電するといったこれまでに経験したことがない事態も発生しましたが、これを教訓として、防災意識の向上と迅速で適切な災害対応を図り、安心・安全な住民生活を確保していきたいと考えております。

こうした中、少子高齢化の進展による人口減少社会においては、地域の特性を活かしながら、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる、住みよい環境づくりが求められています。

市においても、昨年、めざすべき網走の姿を今後10年間で実現するための基本的な考え方や取組みを示す第6期網走市総合計画を策定し、将来の人口減少の影響緩和に向けた各種施策を進めているところですが、その中で高齢者の皆様に担っていただく役割は益々大きくなっていくものと考えております。

貴センターにおきましては「高齢者の仕事を通じた社会参加により、喜びや生きがいを感じることができる社会」を目指し、高齢者の皆様が持つ豊富な知識と経験を活かすとともに、生きがいづくりなど福祉の増進に資する活動に取り組んでおられますが、本市としても「健康で安心なまちづくり」の実現に向け、お力添えをいただきながら、ともに歩みを進めてまいりたいと考えております。

終わりになりますが、新しい年が、皆さまにとりまして、明るく希望に満ちた年となりますよう、また、網走市シルバー人材センターの今後の益々のご発展を祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

## 「会員研修会」の開催

2月20日(水)、午後1時30分より、ソレイユ網走2階研修室において、「会員研修会」を開催いたします。

今回は、二部構成で行い、【第一部】は「軽減税率とは？」～消費税の増税に備えよう～と題し、網走市消費者相談室の里見 哲也 消費生活専門相談員を講師にお招きし、軽減税率の制度に対する理解を深めていただきたいと思います。

次に、【第二部】としては「冬道の交通安全講習会」～冬道の事故を防ぐために～とのテーマで、網走市交通安全女性指導員の田中 さん、菊地 さんにお越しいたいただき、会員さんの交通安全意識の高揚を図りたいと思います。

また、【第二部】終了後に、同じ会場で、希望者を対象に「クイックアーム」という機材を使用し、皆さんの俊敏性がどの程度あるのか、ゲーム感覚で楽しみながら測定しますので、この機会にぜひ体験してください。



# クオオネの会

1月30日 ソレイユ網走にて「リストウォーマー(手甲)」の作成をしました。2枚のハギレを縫い合わせて、親指にかける箇所を作ります。冬は保温、夏は日除けとなり、とても便利に使えそうです。

次回、3月上旬はひな祭り?を企画しております。詳細が決まり次第、ご案内しますので、ぜひご参加下さい。



## シルバー世代の泣き笑い

目覚ましのベルはまだかと 起きて待つ

延命は 不要と書いて 医者通い

ガガよりも ハデだぞうちの れデイババ

年かさね もう食べられぬ 豆の数

おじいちゃん 冥土の土産は どこで買う?

年金の 扶養に入りたい 犬と猫

指一本 スマホとオレを つかう妻

忘れ物 口で唱えて 取りに行き

遺影用 笑い過ぎだと 却下され

こないだと 五十年前の 話する

「第12回シルバー川柳」より

**配分金証明書は  
各地域班会議で  
お受け取り下さい**

## 配分金支払日

2月分 2月15日(金)

3月分 3月15日(金)

4月分 4月15日(月)

## 計 報

12月27日に本吉光彰さん(76才)が亡くなりました。ご冥福をお祈り申し上げます

## 新入会員

新しい仲間が増えましたので、ご紹介します。  
(1570) 小西 公子 (9地区1班)

(敬称略)

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

今年も明るいセンターだより編集に努力します。流水も例年通り来るそうです。60才70才は人生の曲がり角とされています。健康維持に努め今年も元気に過ごしましょう。

編集委員 田中